

2025年 10月 12日 << 聖 餐 式 >>

主 日 礼 拝 8時半 / 10時半 / 夜7時

司 会 白川 達男兄  
奏 楽  
祈 祷 寺澤 政枝姉  
賛 美 聖歌498番「歌いつつ歩まん」  
~Once Again~

パウロの祈り②  
聖書朗読 コリント人への第二の手紙5章14～17節  
特別賛美 Duo Stella (フルト:紫園香・ピアノ:菅野万利子)  
メッセージ 「キリストの愛に迫られて…」  
石井 潤 牧師

聖 餐 式 賛美「主イエスの十字架の血で」  
献金・賛美 聖歌229番「おどろくばかりの」  
(献金当番：寺澤[千]姉・寺澤[政]姉)

祝 祷  
お知らせ [司会者]  
賛 美 ~生ける限り~

☆礼拝にお越しくくださった皆様を心よりご歓迎いたします！☆  
《今週のお知らせ》

☆本日は聖餐(主の十字架と復活)の恵みを感謝します。午後は聖歌隊の練習です。  
★今週の祈会:明朝6時(早天)、木曜午前10時半/夜7時半、土曜夜8時(準祈会)。  
☆木曜午後2時～、上田市大手の石井兄姉宅にて家庭集会が行われます。  
★来週の日曜礼拝後12時半～、納骨堂前にて「秋の召天者記念礼拝」が行われ  
ます。(礼拝司会：白川兄／祈祷：石井兄／献金：和田姉/小林[弘]姉)。

| ☆☆一年に一回聖書を完読できる！ Bible Reading Plan [10/12ー/19]☆☆ |                   |             |             |             |                     |           |           |           |
|---------------------------------------------------|-------------------|-------------|-------------|-------------|---------------------|-----------|-----------|-----------|
| Date                                              | 日                 | 月           | 火           | 水           | 木                   | 金         | 土         | 日         |
| 聖書箇所                                              | コ口 1/<br>イザ 56-58 | 2/<br>59-61 | 3/<br>62-64 | 4/<br>65-66 | 1 テサ 1-2/<br>エレ 1-2 | 2/<br>3-4 | 3/<br>5-6 | 4/<br>6-7 |
| チェック                                              | 〇/〇〇〇             | 〇/〇〇〇       | 〇/〇〇〇       | 〇/〇〇        | 〇/〇〇                | 〇/〇〇      | 〇/〇〇      | 〇/〇〇      |

## 「キリストの愛に迫られて…」

～”Jesus is the answer” キリストはすべての答え～

「私たちは何をするにしても、自分の利益を求めるのではなく、キリストの愛に動かされて行っているのです。キリストが私たちのために死んでくださったことを信じる以上、自分が、今までの古い生活に対して死んだことも信じなければなりません。キリストは全人類のために死んでくださいました。それは、キリストから永遠のいのちをいただいて生きる人がみな、もはや自分を喜ばせるためではなく、自分のために死んで復活されたキリストに喜ばれるように生きるためです。」第二コリント5章14－15節〔リビングバイブル〕

パウロが持っている確信の大切な内容が記されています。

ガラテヤ書にも類似した言葉があります。「…わたしはキリストと共に十字架につけられた。生きているのは、もはや、わたしではない。キリストが、わたしのうちに生きておられるのである。しかし、わたしがいま肉にあって生きているのは、わたしを愛し、わたしのためにご自身をささげられた神の御子を信じる信仰によって、生きているのである。」（2章20節）

私たちはこの世に対してすでに死んだ存在であり、イエス様と共に生かされている存在であるという信仰に立ち続けることが重要であるということです。闘いが続くこの人生ですが、すでに勝利されたお方を強く意識しながら、心を強くしていただいて、この人生を生き抜いていきたいと強く願います。

第二コリント4章6節と8節に「心強い」と二度出てきます。パウロは常に自分の弱さと向き合うたびに、キリストにある信仰に立ち帰って、自分自身に対して「だから心強い！」と宣言しながら、告白しながら歩み続けたのだらうと想像することができるのです！